

# 立川市民科が教科になります



- 立川市民科で  
子どもも地域も元気に！ -



令和4年3月  
立川市教育委員会



# 立川市民科に関するQ & A



立川市民科って何ですか？

子どもたちが市民の皆さん方の地域に対する想いを受け、主体的に地域と関わり、地域に根差した探究的な学習を深めることにより、地域を大切にする思いを育み、新たな未来を拓いていく、よりよい社会の担い手たる市民を育成することを目的とした学習です。



立川市民科では、どんな学習をするのですか？

例えば、地域に出かけ、

- ・地域に関する課題を見付ける。
- ・課題を解決するために地域と関わり、情報等を集め、分析する。
- ・課題を解決するため、学習発表会等での提言やボランティア活動など、具体的な取組を行うというような、地域の特性を生かした探究的な学習を小・中学校の連携のもと地域の皆さん方の応援をいただき行います。



立川市民科が教科化されるとどうなるのですか？

教科化することにより、子どもたちの発達段階に応じた探究的な学習がさらに充実することとなります。  
小学校3年生以上は年間で35時間の「立川市民科」の時間ができます。  
小学校1・2年生は年間で15時間です。



成績はどのようになりますか？

子どもたちは、学年ごとの「立川市民科」における目標に向かって学習を行います。数値による評価は行わず、学習の様子を記述でお伝えします。



## 立川市民科の学び【小学校の例】

地域とのかかわりの中で課題を設定します。



学校や公園でドングリを見つけたよ。どんなことができるかな？

ドングリを自分たちで工夫して使って遊んでみたいね。でも、それだけでいいかな？

情報を集めて課題の解決策を考えます。



公園で幼稚園の子たちと会ったね。あの子たちと、また遊びたいね。

そうだ！あの子たちを私たちのクラスに招待しよう！！国語で学習した文を使って、お手紙を書いてみよう！

課題を解決するために活動します。



秋のおもちゃ祭りをしました。司会の仕方と遊び方も協力して準備しました。幼稚園の子たちが喜んでくれた！

国語科や生活科などの各教科等の時間と関連させながら学習を進めていきます。

## 立川市民科の学び【中学校の例】

地域の方をゲストティーチャーとしてお招きし、教わります。



地域の方から、将棋を指しながら地域の歴史などのお話を聞いています。

私が小学生の時は、こんな昔遊びを地域でしていたよ。

日本の伝統的な文化を取り上げることもあります。



生け花なんてできるかな。日本の伝統文化のすばらしさにふれる初めての体験です。

課題を解決するために活動します。



この中学校では認知症サポーター養成講座に取り組んでいます。小学校でも取り組んでいますが、中学生として、より住みよい地域づくりに向け、具体的に行動したいと思います

## 立川市民科の目的

### 立川市民科の目的

地域に根ざした探究的な学習等を通して、市民性を育むことにより、多様性を尊重し、世界の人々とも力を合わせ、「よりよい社会」の実現に向け、主体的に考え、行動する市民を育成することを目的とする。

※市民性：よりよい社会の実現に向け、多様な人々と積極的に関わろうとする意欲や行動力のこと

※市民：自治体の地域社会を形成する構成員のこと

## 立川市民科で目指す児童・生徒像

### 立川市民科で目指す児童・生徒像

- 地域を知り、地域を大切にしたい思いを育み、世界を見つめ、未来を拓いていく児童・生徒
- 地域と関わり、主体的に考え、行動し、よりよい地域づくりに参画しようとする児童・生徒

立川市民科の目的を踏まえ、立川市民科で目指す児童・生徒像を上記のように定める。これは、児童・生徒には、保護者や地域の皆様方のご協力の下、地域に根ざした学習を通して、地域を知り、関わる中で、地域を大切にしたい思いを育み、世界を見つめ、新たな未来を拓いてほしいという思いと、多様な方々と力を合わせて「よりよい社会」づくりに主体的に参画してほしいという二つの思いを込めたものである。

## 立川市民科を通して育みたい資質・能力

### 資質・能力と目的及び目指す児童・生徒像の関係

